

## 報 道 資 料

DAN ベンチャーキャピタル株式会社

---

### 独立ベンチャーキャピタリストのパートナー組織を発足 ～CVC のアウトソーシングファンドの増加に対応～

---

独立系ベンチャーキャピタルの DAN ベンチャーキャピタル(東京都千代田区、出縄良人社長、03-3507-5728) は、CVC (コーポレートベンチャーキャピタル) をアウトソーシングするファンドの需要増加に対応するために、ベンチャーキャピタリストのパートナー組織を発足する。10 月より本格的にキャピタリスト・パートナー (CP) の募集を開始する。CP にはファンド管理報酬及び成功報酬を分配し、ベンチャー投資の専門業務を委託する。CP は自らファンドを組成することもでき、この場合 DAN ベンチャーキャピタルが研修及びスーパーバイジングを担う。

キャピタリスト・パートナーに委託する業務は、投資先企業の発掘、調査分析、投資条件等の交渉、投資後のモニタリングと育成サポート等の専門業務。担当投資先に対する投資金額に応じて管理報酬の一定割合を配分する。また DAN ベンチャーキャピタルがファンドから獲得する成功報酬についても、キャピタルゲインに貢献したキャピタリストに一定割合を配分する。CP がファンドを組成する場合は、反対に CP が受領する報酬の一定割合をロイヤリティとして徴収する。米国では VC で働くベンチャーキャピタリストの多くは独立型のパートナーシップ契約。一方、日本の VC のキャピタリストは会社に雇用される社員であるケースが殆どだ。DAN ベンチャーキャピタルのパートナー制度は米国のキャピタリストの形に近い。

DAN ベンチャーキャピタルのキャピタリスト・パートナーの資格要件は、同社のキャピタリスト認定試験に合格するか、同社が用意する「ベンチャーキャピタリスト養成講座」を受講して、同講座を修了すること。ベンチャーキャピタリスト養成講座は 3 ヶ月間のコースで受講料は 50 万円。修了後 FC として加盟した場合は、パートナー登録料 100 万円の一部として充当する。なお同社では現在、一定のスキルと経験により認定された登録ベンチャーキャピタリスト 25 名が活動を開始している。これらキャピタリストはパートナー組織発足に伴い、新制度に移行する。

DAN ベンチャーキャピタルの出縄社長は、ディー・ブレイン証券 (現: 日本クラウド証券) の創業者で、2010 年まで同社の社長を務めていた。ディー・ブレイン証券時代には、グリーンシート銘柄制度の主幹事シェア 9 割で、同制度を利用して 140 社に 110 億円のエクイティファイナンスを支援。上場引受主幹事でも 14 社の実績を持つほか、「ベンチャーキャピタリスト養成スクール」を 6 年半に渡って運営。630 名の卒業生を輩出した。

DAN ベンチャーキャピタルでは、CVC のアウトソーシングとキャピタリスト・パートナー制度に関する無料説明会を 10 月 8 日 (木) の 18 時から開催する。会場は千代田区内幸町の帝国ホテルタワー 15 階。詳細は <http://denawa.com/PDF/finance18f-2.pdf>。

#### 本件に関するお問い合わせ先

DAN ベンチャーキャピタル株式会社

住所: 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー 15 階

電話: 03-3507-5728 /FAX: 03-3507-5601

担当: 代表取締役 出縄 良人 (携帯 090-1571-5175)

e-mail: danvc@denawa.com